

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 美術 I

教科：芸術 科目：美術 I 単位数：2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組

教科担当者：（1組：山本 一博）

使用教科書：日本文教社 高校美術 1

教科 芸術 の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する力を養い、豊かな情操を培う。

科目 美術 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表すことができるようにする。	造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		絵 ・ 彫	デ ・ 映	映						
A「オリエンテーション」 【知識及び技能】 年間の美術 I の学習内容及びその目標について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 作例、生徒作品や教科書の鑑賞をと おして、創造的な表現の工夫について 見方や感じ方を深める。 【学びに向かう力、人間性等】 見方や感じ方を深める鑑賞の創造的 な活動に主体的に取り組む。	指導項目 ・年間の学習内容 ・使用する教材、持参する用具類 ・生徒作品の鑑賞 ・教科書作品の鑑賞 内容 年間の学習内容及その目標について、制作例を取り上げることで美術 I の学習のイメージを持たせ、教科書を使用して学びの意味について考える。				○	【知識・技能】 年間の学習内容及その目標について理解を深めている。 【思考・判断・表現】 作例、生徒作品や教科書の鑑賞をとおして、創造的な表現の工夫について見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 見方や感じ方を深める鑑賞の創造的な活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
B「名画の模写―地獄におちた魂」 【知識及び技能】 鉛筆の線や濃淡による制作を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 逼真に迫る表現について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 名画の模写に主体的に取り組む。	指導項目 ・ミケランジェロの生涯 ・作品の構図、顔の表情 内容 ミケランジェロの人物素描の模写をとおして、表現方法を学び、表現の意図について考える。	○			○	【知識・技能】 鉛筆の線や濃淡による制作方法を理解している。 【思考・判断・表現】 名画のもつ造形的なよさや美しさを理解して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 名画の模写に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	2
C「自画像―鏡に映らない自分とは」 【知識及び技能】 構図や表情、色彩効果、全体のイメージを捉える。 【思考力、判断力、表現力等】 構図や表情などの効果を考える。 【学びに向かう力、人間性等】 内面の表現に主体的に取り組む。	指導項目 ・鉛筆描画―構図やポーズ ・明暗・質感 ・絵具着彩―淡彩表現、混色と重色 ・教科書作品 内容 表情やポーズを工夫し、鏡に映らない「私」を表現する。		○		○	【知識・技能】 構図や色彩などが感情にもたらす効果や造形的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解している。 目的や意図に応じて絵の具などの特性や効果を生かすとともに、表現方法を創意工夫し、主題を追求して創造的に表している。 【思考・判断・表現】 自己を見つめ感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かし、形体や色彩、構成などについて考え、創造的な表現の構想を練っている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考え、見方や感じ方を深めている。 【主体的に学習に取り組む態度】 自己の内面を探り、感じ取ったことや考えたことなどを基にした自画像を描く表現の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。 造形的なよさや美しさを感じ取り、作者の表したい人物の特徴や美しさなどについて考え、見方や感じ方を深める鑑賞の創造活動に、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	14
D「平面構成」 【知識及び技能】 造形の秩序を生む構成の要素や無彩色と有彩色であらわす調和について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 主題性のある表現を追求する。 【学びに向かう力、人間性等】 創造的活動に主体的に取り組む。	指導項目 ・画面分割 ・グラデーションの作成 ・無彩色と有彩色による配色 ・教科書作品の鑑賞 内容 直線と円で画面を分割する平面構成のアイデアスケッチをおこなう、これに基づき、平面構成作品を制作する。明度計画に基づき、効果的な配色を考案する。	○			○	【知識・技能】 造形の秩序を生む構成の要素や無彩色・有彩色であらわす調和について理解している。 【思考・判断・表現】 主題性のある表現を追求して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 創造的活動に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8
E「名画の模写―最後の晩餐」 【知識及び技能】 空間を表す遠近法について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 ユニットによる群像表現や演劇的な手による表現について考える。 【学びに向かう力、人間性等】 名画の模写表現に主体的に取り組む。	指導項目 ・レオナルド・ダ・ヴィンチの生涯 ・キリストと12使徒について ・消失点 (vanishing point) ・線遠近法と空気遠近法 ・作品の構図、使徒の構成や手の表情 ・教科書作品の鑑賞 内容 遠近法	○			○	【知識・技能】 遠近法について理解している。 【思考・判断・表現】 名画の造形的なよさや美しさを理解して表現している。 【主体的に学習に取り組む態度】 名画の模写表現に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	10

